



▲仮面土偶
(後田遺跡、レプリカ)
葦崎市教育委員会蔵



▲カップ型土偶
(桂野遺跡、愛称:みさかっぱ)
笛吹市教育委員会蔵



▲土偶
(釈迦堂遺跡、重要文化財)
釈迦堂遺跡博物館蔵



▲耳飾り
(茅野遺跡、重要文化財)
榛東村耳飾り館蔵



▲深鉢形土器 (人体文)
(釈迦堂遺跡、重要文化財)
釈迦堂遺跡博物館蔵



開園10周年記念特別企画展

縄文人の匠の技

～土器・土偶・耳飾りからのメッセージ～

1 万年も続いた縄文時代。豊かな自然とともに暮らした人々は、現代に生きる私たちも驚くような製作技術をもち、創造性・芸術性に富んだ土器や土偶、耳飾りなどを作り出しました。

そこには自然や生命への畏敬・祈り、仲間への想いなど、縄文時代を生きた人々の豊かな心が形、文様として残されています。

縄文時代早期後葉(約7,500年前)の上野原遺跡と、縄文時代中期(約4,000年前～5,000年前)の釈迦堂遺跡(山梨県)、茅野遺跡(群馬県)などの出土資料をもとに、縄文人の豊かな心とあふれる生命力に迫ります。



◀耳飾り
(上野原遺跡、重要文化財)
鹿児島県立埋蔵文化財センター

鹿児島県上野原縄文の森

鹿児島市国分上野原
縄文の森1番1号



【開園10周年記念特別企画展開場式】

日時/平成24年10月6日(土)
午前10時

会場/展示館1階企画展示室

【企画展ギャラリートーク】

日時/開催中の毎週土・日

1回目 10:30～ 2回目 14:30～

会場/企画展示室/各回30分程度

※文化の日(11月3日)は、観覧無料です。

お問い合わせ



鹿児島県上野原縄文の森

TEL 0995-48-5701 FAX 0995-48-5704